



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主題 (2013-2014)

- 国際協会会長(IP) Poul V. Thomsen (デンマーク)
"Go Ye Into All The World" 「全ての世界に出て行こう」
スローガン "Extension, Extension, Extension"
「エクステンション、エクステンション、エクステンション」
- アジア地域会長(AP) 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
"Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
スローガン "One Asia One world" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
- 西日本区理事(RD) 高瀬 稔彦 (岩国みなみ)
"Attend clubs meeting with a clear motive to make the most of them"
「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」
スローガン "Your experience makes you a good Y's man"
「経験がワイズを育みます」
- 六甲部部長(DG) 山田 滋己 (神戸ポート)
『さらなる交流、さらなる国際、さらに活発な六甲部へ』
副題 《1つ1つの楽しい活動を原点にして》
- 西宮クラブ会長(CP) 堤 一幸
『65周年に感謝、そして新しい大きな第一歩を踏み出そう!』
"Let's start our new big first step and thanks, to 65years!"
- ★ 2013年12月 西日本区強調ポイント "EMC-M"
為国 光俊 EMC 事業主任 (京都パレスクラブ)
「MCのMはMembership。会議や奉仕の中にも「親睦」を大切にし、メンバーひとりひとりが成長できるクラブの風土を育てていきましょう!」

2013年12月第788号
《67期06号》
Since 5.17.1948

スポンサークラブ

- ・大阪クラブ
- DBC 締結 (2007)
- ・近江八幡クラブ
- ・広島クラブ

クラブ主役員

- 会長 堤 一幸
- 副会長 山口 政紀
- 直前会長 長井 慎吾
- 書記 馬場 一郎
- 書記 廣瀬 一雄
- 会計 山本 常雄
- 会計 山口 吉郎
- 監事 岩田 健司
- 担当主事 宗行 孝之介
- 部EMC主査 小野 勲紘

今月の聖句 (選者 山口政紀)

ハレルヤ。新しい歌を主に向かって歌え。主の慈しみに生きる人の集いで賛美の歌をうたえ。
イスラエルはその造り主によって喜び祝い シオンの子らはその王によって喜び踊れ。
踊りをささげて御名を賛美し 太鼓や堅琴を奏でてほめ歌をうたえ。

(詩編 149 編~3 節)

- 2013年12月第一例会(X'mas 例会)のご案内
日時: 2013年12月21日(土)
16時30分~19時30分(受付16時)
会場: レストランオーシャンビュー須磨
ドライバー: 阪根 新メン、丸山悦治メン
1. 開会点鐘
 2. ワイズソング・聖句朗読
 3. ゲスト・ビジター紹介
 4. X'mas メッセージ
頌栄短期大学 塚本潤一チャプレン
 5. 誕生日のお祝い
 6. Y's ニュース お知らせ
 7. YMCA 報告
 8. お誕生日のお祝い
~祝会~
 9. 会食
 10. ライブ Country Hits Guys
 11. 閉会点鐘

【11月例会出席状況】
第1例会(11.15 金)
メン・ウィメン 18名
メネット・コメット 2名
ゲスト・ビジター 7名
合計 27名 MU 4名
出席率 95.7%
在籍数 22名

第2例会(10.26 土)
メン・ウィメン 15名
メネット・コメット 1名
ゲスト・ビジター 0名
合計 16名

(累計出席率 96.5%)

【お誕生日】

馬場 めぐみメネット(12/1), 山口 まり子メネット(12/8)

【ファンド・BF 累計】11月

ニコニコファンド	4000p	累計 10000p
Brotherhood Fund (目標 345\$)	5400p	累計 17100p
BF 使用済み切手 (前期 1890g)	0g	累計 0g
東日本大震災 Fund (目標 ¥27600)	¥3600	累計 ¥10800
TOF, FF/EF, JWF (目標 368\$, 345\$, ¥5000)		
	Op	累計 Op

【今後の予定】

【11月の予定】

6日(金) 第二例会

21日(土) 第一例会(クリスマス祝会)

※オーシャンビュー須磨

【1月の予定】

11日(土) 神戸 YMCA YY フォーラム 13時～

17日(金) 第一例会

31日(金) 第二例会

【会長メッセージ】

会長 堤 一幸



もう、耳にタコが出来た…と思われるかも知れませんが、私達西宮ワイズメンズクラブは、来月『2014年1月より、「第一例会日」が第二金曜日、第二例会が第四金曜日』に変更になります。』お間違いなきよう、お集まり下さい。

メリークリスマス！と言うのにはいささか早いかもしれませんが、今年は(も)皆様と楽しいクリスマス例会に集えた事に感謝します。そして、6月から西宮ワイズメンズクラブ2013-14がスタートし、早いもので半年(6ヶ月)が過ぎました。そして、何より西宮クラブに集うメン・メネットの皆様の支え・言葉・祈りにただただ感謝です。ありがとうございます。

さて、思い返せば実は今年の12月例会には私自身「左足の手術」により、ベッドの上での生活を過ごしており、出席していなかったことを思い出します。

あれから、一年が過ぎたのかと思うほど「あつと言う間もなく」過ぎ去っていきこうとしています。6月のキックオフを目の前にして、別部位(症状)の異常で再度入院をし、「堤が担っているのか…」と自問する日が続きました。が、このように、半年(6ヶ月)間走ってきました。2013年を締めくくる「会長メッセージ」には相応しくないかもしれませんが、また、「甘えるな」とお叱りされる方もおられるでしょう。どうか、2014年6月までの残り半年(6ヶ月)も支え、見守って下さい。西宮ワイズメンズクラブを…！ クラブに集う一人ひとりを…！

【第一例会報告】



長井 慎吾メン

11月15日(金)19時より、西宮 YMCA 保育園3階にて11月例会を開催しました。ゲストスピーカーに、元メンバーで西宮リーダーOBの桜木明人さんを迎えました。また、頌栄短大の塚本先生、西宮ユースリーダーの藤本莉奈さん、中川あすかさん、余田奈緒さん、西宮 YMCA スタッフの野村さん、村上さんもゲストとして加わって頂きました。

【桜木さんスピーチ】

桜木さんは、伊丹第3団のボーイスカウトリーダーとして活躍されていることから、野外活動に参加する子供たちを増やす取組についてお話を頂きました。ボーイスカウトは、1907年イギリスのベーデンパウエル氏が始めた活動で、日本では、1908年に伝わりました。子供たちが、よりよい社会人となるように自発的活動を主体とし、小グループ活動、進歩制度(バッジシステム)を取り入れ、「ちかいとおきて」(行動指針)を基盤とした教育活動です。メンバー数は、1983年頃は、約33万人でしたが、最近では15万人まで減少しているようで、メンバー、リーダー(メンバーの保護者が担うケースが多い)の増員が大きな課題とのことです。対策として実践されている施策は、実のあるプログラムを用意し、保護者を指導者として参加して頂く体験入隊を年2回実施しているとのことです。広報誌なども実施しているが、有効なのは、活動の良さを知って頂くことと、口コミによる広がりだそうです。

キーワードは、「良きプログラム、体験、口コミ」でした。YMCAもワイズも大変参考となりました。

【全国リーダー研修会報告】

西宮 YMCA ユースリーダーの余田奈緒さんから、京都で開催された全国リーダー研修会の参加報告がありました。3日間と短い時間でしたが、志を同じとする他 YMCA のリーダー達と交わりを持てたことは大変有意義であったと、楽しそうな写真入りの報告がありました。報告後に、堤会長から研修会への支援金が手渡されました。

【ファミリープログラム説明】

続いて、西宮ユースリーダーの藤本莉奈さん、中川あすかさんから、11月24日開催予定のファミリースマイルアウトドアクッキングについて説明がありました。YMCAの活動支援として西宮クラブが支援をするプログラムであり、今回は、六甲山の市ヶ原で14家族が参加し、秋の味覚の野外料理を楽しみます。

今月は、メン、メネットで20名、ゲスト7名の27名での開催でした。

〒662-0977 西宮市神楽町 5-23 西宮 YMCA 内
TEL 0798-35-5987 FAX 0798-23-6170
西宮クラブ HP URL: <http://www.kobeymca.org/ys/nishinomiya/index.cgi>

第一例会:毎月第2金曜日 19時～
第二例会:毎月第4金曜日 19時～



【大阪クラブ 85 周年記念例会】

小野 勅紘メン



難波のスイスホテルでの「80周年記念例会」に出席したのは5年前の同じ頃だった。

『おくの細道』の著者、松尾芭蕉が46歳にして、今となっては東日本震災地域である陸奥の国仙台を曾良と目指したのは1689(元禄2)年のこと。冒頭は「月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也。」

「5年間に私は何人に出会い、どこをどんな想いで、旅したのか？」いつになく1番目に1時間も早く会場の大阪YMCAに到着したのは単に時間を間違っただけであった。名札、パンフレット、お茶、茶菓子を受け取り見晴しのよい席を陣取り、大阪の街を眺め感傷の瞬間が過ぎた。

芭蕉のいう人生とは旅の途上なのか。今日会う人は二度と会うことのない「百代の過客」なのか。11年のワイズ生活ではそういう想いで過ごしたのかもしれない。その時その時が初めてで終りであれば、何事にも真剣のはず。300年以上前に芭蕉はそう言いたかったかもしれない。一瞬一瞬が真剣勝負だから、たった17文字に命を懸けていたのであろう。

続々と席が埋まり、「お久しぶり」、「元気？」と握手を交わす内に、この方も「百代の過客さん」かな？と思うと笑みが零れる。

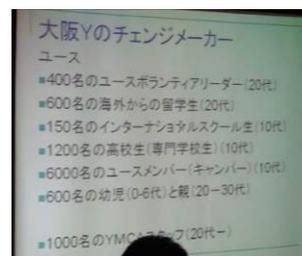
同じ席のブロック隣に今夏アジア大会で一緒した大阪河内クラブの望月メン、向いに西宮の長井メン、隣のブロックに宝塚の多胡、福田両ウィメンら六甲部の塊りが陣取った。

周年例会は豊中クラブから移籍の石橋ルキ会長の点鐘で開始。大きなエンターテイメントはなく、第一部の式典(礼拝)、第二部のパネルディスカッション「ワイズメンズクラブの原点を学ぶー大阪クラブと大阪YMCAの絆ー広げようワイズの心意気」(過去・現在・未来)、第三部の懇親会と淡々と進んだ例会は、伝統的なワイズのスタイルを踏襲しているようであり、半年前の西宮クラブ65周年記念例会を彷彿させるイメージ。「こういった周年例会もいいものですよ。」との長井メンの弁を射っていたようだ。第二部の未来の項で末岡大阪YMCA 理事長が以下の点を強調された。YMCA がチェンジリーダー・メーカーの役割を持ち、1. 青少年の育成(Youth Development)、2. 健康的な生活(Healthy Living)、3. 社会的責任(Social Responsibility)

世界YMCA 同盟の使命として、①若者活力発揚、②モバイル資源の活用、③YMCA のブランド性の普及、を

YMCA の未来像として締め括られた。その普及のために、山田公平アジア太平洋YMCA 総主事をお招きして、11月30日(土)13時から第1回大阪YMCA 大会が開催される。(参加自由、無料)

最後に恒例の各クラブの紹介を省略してブロック毎の代表が感想を述べたのも新鮮。パネルディスカッションの中で強調されたのは80周年でもメインテーマであったHH(HARD OF HEARING)キャンプ。西宮65周年の折、牟大盛メンが言われていたように「**事業のないワイズは衰退する**」ということは事実であり、HHキャンプ支援はまさに大阪クラブの「事業」である。西宮もそうありたいと願いつつ会場を後にした。名簿の中に85年の間に生まれた24人の我が子の9男としての「西宮」の名と、第51代会長にかつて会社の上司であった京都支店長の名を発見。出席者合計は125名



【ファミリープログラム開催】

(長井 慎吾メン)

11月24日(日)、六甲山の市ヶ原で西宮YMCAと西宮クラブ共催のファミリーアウトドアクッキングが開催されました。一般募集し、保護者にYMCAの野外活動プログラムの良さを知って頂こうと企画しました。学童保育や保育園から14家族39人がリーダーの指導のもと、秋の味覚を楽しみました。会の最後にワイズを代表して、YMCAの良さ、リーダーのすばらしさをアピールさせていただきました。これで、YMCA会員増強の一助となれば幸いです。参加は、阪根、山本、長井でした。次回は3月の予定です。

【西宮ワイズメンズニュース】

会長 堤 一幸

1. 学園都市ワイズメンズクラブ 20周年記念例会
2014年2月15日(土)13:30~17:30 エスタシオン・デ・コウベ
記念例会: 13:30~14:20
記念講演: 14:30~15:20
「国際アジアの中の日本ワイズメンズクラブ」岡野泰和氏(アジア地域会長)
祝会: 16:00~17:30 会費: 7,500円
2. 2013年度 国際協力街頭募金活動

2013年12月8日(日)14時～16時 神戸元町大丸百貨店前(北西入口集合)

3. 新春ワイワイフォーラム

2014年1月11日13:00～17:00 神戸YMCA本館

4. キャロルを歌うタベ

2013年12月13日(金)19:00～ 宝塚ベガ・ホール(阪急清荒神駅すぐ)

5. 第55回神戸市民クリスマス

2013年12月20日(金)17:20～キャロリング
19:30～礼拝(神戸栄光教会)

【YMCA ニュース】

宗行 孝之介メン



酷暑から秋を通り越していきなり冬がやってきましたが、みなさまお変わりございませんか？

行事続きの秋でしたが11月もチャリティランに始まりファミリープログラムと行き着く暇もなくご奉仕いただき本当に感謝です。

さて、三宮会館再開発がいよいよ本格的に始動します。11月15日には脇の浜案件が「神戸YMCAファミリーウエルネスセンター」として起工式が執り行われ、順調に建設が進めば2014年8月には完成、9月より稼働ということになります。これに伴いまして、カレッジ(専門学校)は学生のこともありますので2014年4月より仮校舎(予定では新神戸オリエンタルアベニュー2F)に移転。本部事務局は年度決算後に同所に移転となり、8月末をもって長らく親しんだ加納町会館から退去、会館は取り壊しに入ります。跡地については

現会館の敷地の50%強の土地にYMCAとその収益物件(事業者を選定中)のコンプレックス(複合ビル)を建設する予定となっています。久々の大型案件で、絶対に失敗が許されない事業ですが、先達から受け継いだ資産を最も有効に活用すべく日夜知恵を絞っています。どうぞご理解、ご指導を切に願います。また、これに伴い「新会館建築募金(仮称)」を計画しています。詳細は後日細部が整いましてからご案内いたします。また募金か？といわれそうですが新しいYMCAを造ってゆくその基盤としてぜひご協力いただけますよう衷心よりお願いいたします。

【リーダー会便り】

西宮YMCAリーダー 丸谷 健輔

11月はチャリティランから始まり、三ノ宮YMCAで行われる野外活動に関する座学など普段の例会の他にも多くの行事があり、とても充実した日々を送ることができました。

11月例会ではキッズとジュニアは野外料理で、キッズはファミリープログラムで家族と一緒に野外料理を作りました。リーダーとメンバーと保護者の方が一緒に考えながら野外料理に挑戦しました。シニアでは夙川の源流を辿るというプログラムで阪急夙川駅から北山貯水池まで川沿いを歩きました。季節は秋ですが歩きながら子どもたちは落ち葉や、葉の色、ドングリなどを見つけて出し、自然の中で秋を楽しんでいるようでした。

私達はまだまだ未熟です。子どもたちから学ぶことも多くあります。自分の未熟さに悩み、過剰さを持って余し、それでも手探りで答えを見つけ出そうとする学生時代の今だからこそ、子どもたちと一緒に悩み、寄り添い、子どもたちになにかができると思っています。

12月はクリスマス会やスキーキャンプなどイベントが盛りだくさんです。私達の活動が安全で楽しく、充実して行うことができるのも多くの方々の協力があったと思いを感謝しています。これからも御支援と御協力をお願いします。いつも暖かいご支援を頂きまして、ありがとうございます。